



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年8月5日

上場会社名 東邦チタニウム株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5727 URL https://www.toho-titanium.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山尾 康二
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部企画担当部長 (氏名) 留場 啓 TEL 045-394-5521
 配当支払開始予定日 -
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	21,355	32.2	1,430	110.9	1,846	44.7	1,252	31.4
2024年3月期第1四半期	16,155	△19.5	678	△74.1	1,276	△56.8	953	△52.8

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 1,263百万円(37.5%) 2024年3月期第1四半期 918百万円(△57.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	17.60	-
2024年3月期第1四半期	13.39	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	121,736	56,529	46.4
2024年3月期	126,002	56,547	44.9

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 56,529百万円 2024年3月期 56,547百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	-	6.00	-	18.00	24.00
2025年3月期	-	-	-	-	-
2025年3月期(予想)	-	8.00	-	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	45,300	23.6	1,900	△18.9	1,400	△56.0	700	△71.3	9.84
通期	95,300	21.5	5,700	1.3	5,000	△20.3	3,700	△25.3	51.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期1Q	71,270,910株	2024年3月期	71,270,910株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	98,836株	2024年3月期	98,836株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期1Q	71,172,074株	2024年3月期1Q	71,172,297株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、物価上昇の影響で個人消費は持ち直しに足踏みがみられるものの、雇用・所得環境の改善もあり緩やかに回復しています。

世界経済は、米国では堅調な動きが続き、欧州、中国では持ち直しの兆しがみられますが、欧米における高い金利水準の継続に伴う影響や中国経済の先行き懸念、中東地域をめぐる情勢など先行きが不透明な状況は依然として継続しております。

当社グループを取り巻く事業環境は、金属チタン事業においては航空機向け需要の回復に加えウクライナ紛争に起因するロシアからの調達回避もあり、製品販売は引き続き堅調に推移しました。コスト面では、輸入原材料・副資材コストの高止まりが継続しています。また、為替相場は前年同期に比べ更に円安が進行しました。

こうした中、当第1四半期連結累計期間における経営成績は、売上高213億55百万円(前年同期比32.2%増)、営業利益14億30百万円(同110.9%増)、経常利益18億46百万円(同44.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益12億52百万円(同31.4%増)となりました。

セグメントごとの業績は次の通りであります。

金属チタン事業

当第1四半期連結累計期間における金属チタン事業の販売は、航空機向け、一般産業用途向け共に堅調に推移し、前年同期並みの水準を維持しました。また、半導体向け高純度チタンの需要は回復傾向にあり、前年同期を上回る水準となりました。

収益面については、為替円安及び販売価格は正を主因に、同期間の金属チタン事業は、売上高159億35百万円(前年同期比37.4%増)、営業利益12億64百万円(同616.8%増)となりました。

触媒事業

当第1四半期連結累計期間における触媒事業の販売は、中国ポリオレフィン製造設備新設による能力過剰のため、中国がポリプロピレン輸出国に転じており、その影響により周辺諸国の当社顧客の生産量回復が遅れております。

一方、中国顧客での新規ライン稼働開始および新規案件立ち上げにより、同期間の触媒事業は、売上高24億88百万円(前年同期比69.7%増)、営業利益7億円(同75.1%増)となりました。

化学品事業

当第1四半期連結累計期間における化学品事業の販売は、米国の利上げや中国の経済停滞長期化の影響はおおむね底を打ち、主要製品である超微粉ニッケルの主な用途である積層セラミックコンデンサー(MLCC)の需要が緩やかに回復し始めたことにより、販売量は前年同期を若干上回る水準となりました。

一方、ニッケルの国際価格(LME〔ロンドン金属取引所〕価格)の下落等による販売価格低下、更に在庫バランス改善のための超微粉ニッケルの生産調整を行なった結果、同期間の化学品事業は、売上高29億31百万円(前年同期比5.2%減)、営業損失80百万円(前年同期は5億25百万円の利益)となりました。

セグメント別連結売上高

(単位：百万円)

区分	2025年3月期 第1四半期	2024年3月期 第1四半期	増減率
金属チタン事業	15,935	11,598	37.4%
触媒事業	2,488	1,466	69.7%
化学品事業	2,931	3,091	△5.2%
合計	21,355	16,155	32.2%

セグメント別連結営業利益

(単位：百万円)

区分	2025年3月期 第1四半期	2024年3月期 第1四半期	増減率
金属チタン事業	1,264	176	616.8%
触媒事業	700	400	75.1%
化学品事業	△80	525	—
全社費用	△455	△423	—
合計	1,430	678	110.9%

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における資産の部は、売掛債権および棚卸資産の減少等により、前連結会計年度末比42億65百万円減の1,217億36百万円となりました。

負債の部は、借入金の減少を主因に、前連結会計年度末比42億47百万円減の652億6百万円となりました。

純資産の部は、配当金の支払等により、前連結会計年度末比18百万円減の565億29百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の44.9%から46.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、前回予想(2024年5月8日)を変更しておりません。

なお、連結業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,880	2,036
受取手形及び売掛金	18,752	16,462
電子記録債権	289	430
商品及び製品	27,555	27,110
仕掛品	10,804	10,437
原材料及び貯蔵品	14,212	12,896
未収入金	876	984
その他	1,371	820
流動資産合計	75,743	71,178
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	16,664	17,505
機械装置及び運搬具（純額）	17,953	17,501
工具、器具及び備品（純額）	560	697
土地	2,449	2,449
リース資産（純額）	1,597	1,547
建設仮勘定	7,962	8,484
有形固定資産合計	47,188	48,186
無形固定資産		
ソフトウェア	776	749
ソフトウェア仮勘定	34	-
その他	16	14
無形固定資産合計	826	763
投資その他の資産		
関係会社株式	91	97
繰延税金資産	675	-
退職給付に係る資産	810	814
その他	668	696
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	2,244	1,606
固定資産合計	50,258	50,557
資産合計	126,002	121,736

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,989	3,920
短期借入金	36,142	34,292
リース債務	212	1,558
未払法人税等	1,100	73
賞与引当金	1,790	560
役員賞与引当金	187	38
その他	4,170	4,777
流動負債合計	47,592	45,221
固定負債		
長期借入金	18,372	17,742
リース債務	1,401	2
資産除去債務	2,088	2,097
繰延税金負債	-	144
固定負債合計	21,861	19,985
負債合計	69,454	65,206
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,963	11,963
資本剰余金	13,023	13,023
利益剰余金	31,642	31,613
自己株式	△78	△78
株主資本合計	56,550	56,521
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	-	△0
為替換算調整勘定	△361	△331
退職給付に係る調整累計額	358	339
その他の包括利益累計額合計	△2	7
純資産合計	56,547	56,529
負債純資産合計	126,002	121,736

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	16,155	21,355
売上原価	13,243	17,426
売上総利益	2,912	3,929
販売費及び一般管理費	2,234	2,499
営業利益	678	1,430
営業外収益		
為替差益	599	514
物品売却益	10	9
持分法による投資利益	4	5
その他	35	3
営業外収益合計	649	532
営業外費用		
支払利息	48	71
災害損失	-	34
その他	3	10
営業外費用合計	51	116
経常利益	1,276	1,846
特別利益		
固定資産売却益	-	0
特別利益合計	-	0
特別損失		
固定資産除却損	20	35
特別損失合計	20	35
税金等調整前四半期純利益	1,256	1,811
法人税、住民税及び事業税	44	4
法人税等調整額	260	554
法人税等合計	304	558
四半期純利益	951	1,252
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△2	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	953	1,252

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	951	1,252
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	△40	△0
為替換算調整勘定	14	30
退職給付に係る調整額	△6	△19
その他の包括利益合計	△32	10
四半期包括利益	918	1,263
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	920	1,263
非支配株主に係る四半期包括利益	△2	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	金属チタン 事業	触媒事業	化学品事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	11,598	1,466	3,091	16,155	—	16,155
セグメント間の内部売上高 又は振替高	591	—	1	592	△592	—
計	12,189	1,466	3,092	16,748	△592	16,155
セグメント利益	176	400	525	1,102	△423	678

(注) 1. セグメント利益の調整額△423百万円は、主に報告セグメントに帰属しない新規事業の創出・推進のための研究開発費及びこれらに関わる一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	金属チタン 事業	触媒事業	化学品事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	15,935	2,488	2,931	21,355	—	21,355
セグメント間の内部売上高 又は振替高	476	—	3	480	△480	—
計	16,412	2,488	2,935	21,836	△480	21,355
セグメント利益又は損失(△)	1,264	700	△80	1,885	△455	1,430

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△455百万円は、主に報告セグメントに帰属しない新規事業の創出・推進のための研究開発費及びこれらに関わる一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	1,822百万円	1,911百万円